

# 仙台市議会 市政活動報告 市民フォーラム仙台

令和4年 議会報告 春号

仙台市議会議員(青葉区) **郷古正太郎**

発行：市民フォーラム仙台 編集：郷古正太郎 〒980-8671 仙台市青葉区国分町 3-7-1



## 令和4年の第1回定例会が3月閉会いたしました。

今議会は年間の予算審議を中心とした、40日を超える議会でした。私も本会議で、人口減少社会における保育園の支援体制について・隣家から越境する枝木の切除に関する民法改正を見据えた動きや市の役割について等14項目を質問。予算審査等特別委員会では、障がいを持っている方が働きやすい社会を目指した優先調達の議論や、ひとり親の家庭に対してホームヘルパーを派遣する事業の拡充や問題点など5項目で議論して参りました。今後も誰しものがイキイキと暮らせる仙台(まち)を作るために、汗を流してまいります。

**プロフィール** 郷古(ごうこ)正太郎 高校卒業後中小企業勤務を経て東北学院大学入学 営業企画職を経て衆参議員の秘書11年経験し19年市議会議員初当選 市民フォーラム仙台 総務財政委員会 副委員長 宮城大学大学院にて教育社会学分野の研究中

## 第1回定例会の質問要旨

### 本会議

#### 人口減少社会と保育園の支援について

R4年度当初に待機児童のゼロの達成は必達しなくてはならないが、人口減少社会の中で、現在保育所の欠員問題も発生し、この相反するとも見える2つの問題に取り組むべきと考えますが、いかがでしょうか。

##### 答弁 市長

新年度当初には待機児童が解消される見通しの一方で、既に一部の地域では欠員が増加し、保育を取り巻く環境は転換期に差し掛かっている。地域ごとの保育需要の動向や事業者の運営状況など、把握に努め持続可能で安定的な保育の提供体制の確保に向けて取り組む。

本市には既に事業譲渡や売却を検討している保育施設もあり、今後経営難になる保育園が更に出てくることも予想されま。支援の在り方を検討すべき時期に来ていると考えますが、いかがでしょうか。

##### 答弁 子ども未来局長

ICT等を活用し、発信していくことは、市民サービスの向上につながるものと認識する。施設の空き枠情報のマップ化の検討をしており、保育施設等情報の効果的な提供を目指す。

#### 保育のマッチングとデジタル化について

保育園の空き枠情報などDX化を進めて、保育のマッチングやきょうだい別園などの問題解決にとりくむべきと考えますが、いかがでしょうか。

##### 答弁 子ども未来局長

複数の事業者から将来的に事業の譲渡や売却を検討しているとの回答があった。事業者から状況を伺い、譲渡や売却が具体化している場合には、入所児童等への影響が生じないように、適切な対応を求め、相談にも応じ、適切な支援に取り組む。

#### 感染不安で学校を欠席する生徒へのWEBを活用した支援について

一定の要件下で感染不安から自主的に欠席をした子どもたちは出席停止措置となり、そのような児童生徒には「フォローはWEBを積極的に活用すべき」と各学校に通達を行っている。しかし残念ながらまだ実施できていない学校もありWEBを活用した支援体制を進めるべき。

**答弁 教育長**

授業の配信は、個別の事情がある場合もあり、原則化することは難しいが、学校で配信が必要となった場合に円滑に実施できるよう、教育委員会も、先進校の事例紹介や留意点の情報提供、学校訪問などを行う。

(その他空き家空き地対策など14項目の質問)

**予算審査等特別委員会**

**障がい者就労支援施設への市役所業務発注について**

障がい者施設や、障がい者を多数雇用している事業所に、自治体が優先的に物品調達や役務の発注を行う優先調達推進法が施行され9年たつが、本市の実績は物足りない。各課の意識を上げていただき、障がい者の働き方への理解を高め、民間の事業受託にも繋がるよう積極的に取り組むべきと考えますが、いかがでしょうか。

**答弁 健康福祉局長**

本市全体の目標を設定し、全庁的な取り組みとして進めている。庁内での優先調達の促進に努める。また、施設等で受注できる仕事への理解と周知を図り、民間事業者からの発注にもつながっていくよう取り組む。

**ひとり親家庭へのホームヘルパー派遣について**

ひとり親家庭日常生活支援事業はニーズが高いのに予算執行率が低い。主に使うハードルが高いと認識されていることと、受託事業者が少ないことが原因と考える。受託事業者の保有資格を、国でも認められる保育士まで拡充し、執行率向上による適切なひとり親支援を求める。※ひとり親家庭に対して一定の条件下でホームヘルパーなどを派遣する事業。

**答弁 子供未来局長・子供家庭支援課長**

保育事業者等への案内を検討するなど、事業者の確保に努め、市民の利用につながるよう取り組んでまいる。新たな担い手の確保に向けた工夫を行い、ひとり親家庭の状況に沿った支援に取り組む。

**就学援助制度の拡充について**

昨年からの本市の就学援助は計算方法によっては政令指定都市20都市の中で2番目にハードルが高いという指摘をし、会派要望も含め拡充を求めてきた。今回拡充されることは歓迎するが、本市の給食費は政令市と比較すると高い。就学援助も引き続き使いやすい制度にすることを望む。

**答弁 学事課長**

令和3年度には生徒会費を支給項目に加え、コロナ禍を受けて予算の拡充を図り令和4年度予算として、基準額の引き上げをご提案している。今後とも、世帯の経済状況に関わらず、児童生徒が安心して学ぶことができるよう、制度の適切な運用に努めてまいる。

その他高齢者のフレイル予防予算等、合計7費目について質問

あなたの声から  
勉強させてください!!

仙台市議会議員 ごうこ正太郎  
市政広聴シート

お名前	ご住所  TEL - -
-----	--------------------

お困りごと ※いつ頃から、何がどの様に、など詳しくお書きいただければ幸いです。

**FAX.022-303-8832**

いただいた情報をもとに調査し、  
地域の問題解決に生かしてまいります。